



野洲川右岸 東海道水口宿&水口岡山城跡散策

野洲川の右岸、旧東海道の水口宿を散策します。羽柴秀吉が築城を命じた水口岡山城跡、徳川が築城した水口城と水口宿の施設跡とを訪ねます。併せて水口祭で有名な曳山展示を観ます。これで水口宿という街を概観できるのではないかと思います。

水口岡山城は平山城で登城口から頂上まで 800m 強、標高差で 100m ほど登りますが（一部に階段あります）、孤立した山で鈴鹿方面から水口、甲賀方面まで広い範囲が一望できます。

登城をパスしたい方は麓の水口宿で休憩しておいてください。（事前連絡をお願いします）

関ヶ原で敗戦後に水口岡山城は廃城にされましたが、城下町は東海道の 50 番目の宿場として栄えました。3 代将軍徳川家光が上洛の宿舎として築かせた水口城跡もあります。濠に囲まれた出丸跡に乾櫓の資材を利用して再現された水口城資料館見学も水口観光のポイントの一つですが、残念ながら木曜は資料館閉館です。また水口城南駅前には甲賀市水口歴史民俗資料館もありますがこれも木曜金曜が休館です。興味ある方は別途ご訪問ください（木曜祝日の場合は開館）

集合は**近江鉄道水口城南駅**（貴生川駅から 1 つ目、運賃 180 円 **現金のみ**）。

JR 草津線貴生川駅で隣接する近江鉄道へ、JR 改札口から左へ、階段を降りたところが近江鉄道の改札口。ここで現金で硬券を購入（水口城南駅 180 円）してください。貴生川駅トイレは改札外にあります。（少し離れていますが乗継時間 10 分あります）

基本ルート：JR **大阪駅 7：55 発**新快速で京都駅 8：26 発、草津駅 8：48 着、**草津線草津駅 8：56 発**で貴生川駅 9：25 着、**近江鉄道貴生川駅 9：35 発**で**水口城南駅 9：40 着**。大阪から 2 時間弱かかります。次の水口城南駅着電車は 1 時間後になります。

補足 1：大阪駅で乗り遅れた場合 8：26 発の新快速で草津 9：26、貴生川着 9：52、ここで**コミュニティバス八田線 10：00 発**、9 駅目の**水口西部コミセン**着 10：09 で基本ルートの藤栄神社の前に着けます。水口城へは徒歩でバックして 150m です。先発組にこのあたりで追いつけます。

補足 2：自宅出発時刻が早すぎるため水口城と藤栄神社をパスしたい方は 大阪駅 8：46 発新快速で基本ルート通りに乗り継ぎ、近江鉄道**水口石橋駅**（水口城南駅の次の駅）10：35 着。線路伝いに進行方向すぐ左手にある「ひと・まち街道交流館」へ、ここで本隊と合流してください。小さな町でよそ者の団体がうろつくのですぐわかると思います。

いずれの場合も**事前連絡**、および**当日連絡**を浅野までお願いします。なお少雨決行と考えていますが、岡山城址登城については状況により実施するかどうか現地で判断します <担当 B グループ 浅野>

- 1：日 時 2025 年 5 月 1 日（木） 9 時 40 分 少雨決行（JR 大阪新幹線 7：55 乗車）
- 2：集 合 近江鉄道 水口城南駅（無人駅 トイレ無し）
- 3：持ち物 弁当、飲み物、敷物、雨具、（ストック） 等
- 4：目的地 水口城、甲賀市ひと・まち街道交流館、水口岡山城跡、水口宿諸史跡他
- 5：行 程 約 5 k m

9：40 水口城南駅発 （ガイドさんと合流）

⇒水口城跡(御成橋)⇒藤栄神社（トイレあり）⇒東海道經由

⇒甲賀市ひと・まち街道交流館（曳山見学） 隣接する新水口宿公園で**昼食**（トイレ）

11：50 午後の部 出発

⇒三筋の辻からくり時計（12 時時報）⇒旧水口図書館（ヴォーリスの設計 外観のみ見学）

⇒岡山城登山口⇒神社前⇒ 約 1 k m 上り（標高差：約 100m）

⇒水口岡山城跡（二の丸跡、三の丸跡、西の丸櫓、本丸跡）⇒岡山城登山口へ戻る

14：00 水口宿諸施設跡見学散策（高札場跡、本陣跡、問屋場跡など） 1.5 k m ほど
大池町のからくり時計、蓮華寺を經由して

15：00 水口石橋駅 着 解散 （水口城南駅の次の駅です）

15：08 発 貴生川行きに乗車（せっかく遠出したので余韻を楽しむ方は次の電車に）
（電車は 1 時間に 1 本です 次は 16：06 発）

参考資料：「水口岡山城跡（滋賀県教育委員会）」 一読ください